

クレア海外事務所の所在都市における外出制限等の状況（7月5日時点）

	ニューヨーク	ロンドン	パリ	シンガポール	ソウル	シドニー	北京
外出制限、行動規制等の状況	<p>6/15～学校、公共交通機関、医療機関等を除き収容人数や社会適距離等の制限解除。</p> <p>なお、各事業者の判断により、オフィスや店舗において感染防止に必要な措置の遵守を引き続き求めることが可能。</p>	<p>屋内での6人超又は2世帯超、屋外での30人超の社交の禁止</p> <p>可能な限り在宅勤務</p> <p>（なお、これらの規制は7/19に解除予定）</p>	<p>6/9-飲食店内営業可、外出制限23時以降、</p> <p>在宅勤務緩和、衛生パス導入。</p> <p>6/17-屋外マスク義務解除（会社・交通機関等、屋内での着用義務は継続）</p> <p>6/20-夜間外出制限解除</p>	<p>職場では在宅勤務が標準、社交的集まり5人以下に緩和（6/14～）、飲食店は店内飲食解禁（1グループ2名以下）（6/21～）、感染状況が安定することを前提に1グループでの店内飲食を最大5人に緩和する予定（7/12～）</p>	<p>7/1 から社会的距離置きレベルを5段階から4段階の区分に改編し、5人以上の私的集合禁止等の措置を緩和。</p> <p>（ただし、首都圏では感染状況を鑑み7/7まで現在の措置を維持）</p>	<p>6/18 から公共交通機関でのマスク着用義務化。</p> <p>6/23 から規制を一段と強化（住居を除く屋内施設等でのマスク着用義務化など）。</p> <p>6/25 から原則として4用件（①食料・必需品等の買い物、②医療等、③運動、④自宅できない場合の職場・学校への通勤・通学）以外の外出禁止。</p>	<p>入店・入館時の健康コード提示や体温測定等の防疫措置を講じながら各種施設は通常営業</p>
日本からの短期出張者の入国に関する制限、入国後の行動制限等	<p>①入国前 3日以内に陰性証明を取得（全員）</p> <p>②隔離 ワクチン接種完了の場合：不要 ワクチン接種未了の場合：入国後10日隔離を推奨（入国後3～5日目の検査により隔離期間を7日に短縮可）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入国前3日以内に検査で陰性を確認</li> <li>・入国後10日自己隔離</li> <li>・旅行検査パッケージ（210ポンド）を予約し、入国2日目と8日目に検査</li> </ul>	<p>日本からは特段の理由がなくとも入国可能</p> <p>ワクチン未接種者は、出発前72時間以内の陰性証明書等が必要。到着後の隔離、PCR検査は不要（6/9～）。</p>	<p>当面の間、日本との間のビジネストラックは停止</p>	<p>入国後14日隔離（出発前72時間以内に発給されたPCR陰性確認書が必要）</p>	<p>原則入国不可（例外的に入国を認められた場合、入国後14日間、州政府指定の宿泊施設で隔離。また、出発前72時間以内のPCR検査での陰性証明とマスク着用が必要）</p>	<p>商用目的の短期滞在に限り、専用ビザを取得後入国可（実例なし）。入国前にはPCR検査等が必要</p> <p>※日本ー北京の直行便は再開されていない</p>

	米国	英国	フランス	シンガポール	韓国	オーストラリア	中国
感染者数	97,877 人 (29.48 人)	178,128 人 (265.54 人)	16,538 人 (24.66 人)	73 人 (1.28 人)	5,223 人 (10.19 人)	275 人 (1.07 人)	247 人 (0.02 人)
死者数	1,327 人 (0.4 人)	128 人 (0.19 人)	178 人 (0.27 人)	0 人 (0 人)	13 人 (0.03 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)

(※) 「感染者数」、「死者数」は 6/29-7/5 における新型コロナウイルス感染症の感染者数、死者数。( )内は人口 10 万人当たりの数

(※) 現地発表などを基にクリアまとめ

(※) 日本における同期間の感染者数は 11,065 人 (8.82 人)、死者数は 122 人 (0.10 人)。感染者数、死者数は厚生労働省HP、人口は総務省人口推計より